



和賀 総 さん(64)  
文 子 さん(61)  
=江刺区中町=

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介  
雨の日も晴れの日も

江刺区の老舗で、平民宰相原敬ゆかりの料亭「新茶家」。和賀夫妻はその6代目です。お見合いがきっかけの二人ですが、実は意外な接点があります。「修行中の東京の店に食べに行ったことがあるんです」と語る文子さん。その時はお互いの顔を合わせる機会がなかったものの、二人の運命を感じさせるエピソードです。

し、以来37年間、夫婦でお店を切り盛りしてきました。「昔は結婚式などの大宴会が中心だったが、今は職場や家族の宴席が中心」と総さん。時代とともに変わる客層や客の好みにも応じてきました。昨年暮れには京都で修業した息子さんも戻り、関東風、京風の2種類の料理を提供できるように。「小規模な結婚式を挙げたくて、うちを選ばれた人も出てきました」と、もてなしに自信があります。

予約のない夜は二人で食事に行くのが習慣。いろんな店でいろんな人と話すのが楽しいそうです。「店の中でも外でも、いつでも一緒だ」と二人で笑います。

これからの季節、土用の丑の日には、名物のうなぎの注文で大忙し。「また飲みにくい」といふ文子さんに、文子さんは「無理しないで長生きしてくださいね」と総さんの体をいたわりました。

夢トーク 57

将来の夢は「保育園の先生」



野崎 碧衣 さん  
(水沢区・常盤小学校6年)

Interview

—学校での役割は？  
※児童会計画委員会です。児童会の月の目標や運動会などの行事のスローガンを考える仕事をしています。人の意見をきちんと聞くようにして、頑張っています。

—学校で楽しいことは？  
友達と一緒にいることです。休み時間におしゃべりしたり、EXILEのマネをしてダンスしたりするのが楽しいです。

—中学校でやりたいことは？  
吹奏楽部でパーカッションをやりたいです。今は小学校の金

管バンドクラブで、スネアドラムを担当していますが、中学生になったら、いろんな打楽器を経験してみたいです。

—将来の夢を教えてください。  
保育園の先生です。赤ちゃんとか小さい子が好きです。だから、幼稚園より保育園の先生になりたいと思いました。

—夢を叶えるために、頑張っていることは何ですか？  
ピアノです。保育園のときから習っています。ピアノを弾けて歌も上手に歌える先生になりたいです。

※児童会計画委員会…児童会を運営する委員会。執行部に相当

青春讃歌 21

江刺南中学校 女子バスケットボール部



- ◎部員数 16人
- ◎顧問 菅原 靖男 先生  
三浦 峰子 先生
- ◎主将 佐藤 麗奈 さん(3年)
- ◎部長 菊池 柚菜 さん(3年)

強いディフェンスを武器に県大会出場を目指す

「みんなから県大会出場を期待されている。期待に応えたいです」と思いを口にする佐藤主将。6月の中総体に向けて、練習にも熱が入ります。

ここ数年、県大会出場のない江刺南中学校女子バスケットボール部。昨年11月の選抜大会も1勝1敗で、予選ブロックの通過はなりません。菊池部長は「コミュニケーション不足。自分たちの弱ところが出た」と反省を口にします。「リズムがつかめなかった。判断の遅れが原因の自滅プレイが多い」と佐藤主将も敗因を分析します。

弱点克服に向け、練習では声出しを徹底するなど、プレイ中のコミュニケーションの強化の他、相手の動きの予測を心掛けるなど、判断力の強化にも取り組んでいます。もちろん、自分たちの武器に磨きを掛ける

ことも忘れません。「ディフェンスがいいです。あたり負けしませんよ」と自信を示す佐藤主将。その秘密は体幹の強化。マットやゴムバンドを使った運動を練習に取り入れています。

「3年生は、4人という少ない人数でもひたむきにバスケットボールに取り組んできた。県大会のコートに立たせてあげたい」と顧問の先生たちも指導に熱が入ります。

ことしは新たに1年生8人を迎え、メンバーも充実。「チャンスが無駄にしない」を合言葉に、夢の舞台を目指して、16人の挑戦は続きます。



押されても姿勢を崩さないよう特訓

おうしゅう 羅針盤



暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしですか。

市I・L・C推進連絡協議会では、誘致実現に向けた気運を高めるため、新たに普及啓発ステッカーを1万枚作成し、商工団体などに配布しました。新しいステッカーは、外国の方々にも分かるよう「I・L・C in JAPAN」とピンク色で大きく表示しています。市民の皆さんにも先着順で配布していますので、I・L・C推進室へご連絡ください。今後も誘致実現に向けてさまざまな取り組みを行ってまいります。

国体に向けた動きが活発になっていきます。5月20日に希望郷いわて国体の開幕500日前を記念した「記念イベント in 奥州」を開催し、26日には滝沢駐屯地で、カヌー競技のリハーサル大会に係る自



衛隊との覚書を締結しました。また、水沢区佐倉河で行われる「田んぼアート」の図柄に、国体マスケットキャラクター・わんこきょうだいを「おもち」の弓道競技バージョンが採用されています。国体のリハーサル大会は、7月にカヌー競技が胆沢川特設カヌー競技場、8月にバスケットボール競技が市総合体育館、弓道競技が田んぼアートそばの水沢弓道場で開催されます。皆さんの熱い声援をお願いいたします。

恒例のスポーツイベント「チャレンジデー」が5月27日に開催されました。対戦相手は初参加の山口県宇部市です。20日には久保田宇部市長とテレビ電話でエール交換をしました。結果は見事勝利！参加率は昨年より2・9ポイントアップの68・4割。来年は70割超えを目指し、市民一丸となって取り組んでまいります。イベントを契機に、市民の健康増進が図られることを願います。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

奥州市長 小沢昌記